



学校だより 第16号
平成31年2月21日
足利市立毛野小学校
0284-91-4152



読書・図書ボランティアの皆さん、ありがとうございました

2月15日、朝の読み聞かせのあと、今年度の読書・図書ボランティアの反省会が開かれました。反省会が始まる前に、図書委員から、心を込めて書いたお礼の手紙とお花をお渡ししました。本当に1年間ありがとうございました。

反省会では、ボランティアの皆さんから、ボランティアとして参加した感想等をお聞きしました。その中からいくつかご紹介します。

- ・「今年初めて読書ボランティアとして参加したが、子供たちが一生懸命聴いてくれたのでうれしかった。また来年も続けたい。」
- ・「我が子が1年生の時から続けているので、子供たちの成長がよくわかりとてもうれしくなった。」
- ・「最初は自分の子のクラスで読み聞かせをしていたが、途中から別の学年で読み聞かせをしたがとてもよかった。」
- ・「昼の読み聞かせは、参加人数が少ないときもあるが、異学年同士の子供たちのふれあいの様子が見られて楽しい。」



【お礼の手紙とお花の贈呈】



【ボランティアの反省会】



【命の大切さを知る講座～2年生が受講】

2月5日（火）、足利市健康増進課から2名の保健師さんをお招きし、「命の大切さを知る講座」を2年生全員が受講しました。胎児心音を聞いたり、紙芝居「生まれてきてくれてありがとう」やDVD（お腹の中の赤ちゃんの様子）を視聴したりしました。子供たちは、興味深くお腹の中の赤ちゃんの成長の様子を見たり、へそのお話や赤ちゃんの世話の仕方を聞いたりしました。その後、グループに分かれて、「お世話体験」をしました。赤ちゃん人形を使って、だっこ体験や着替え・おむつ交換体験をしました。子供たちは、首がすわっていない人形をやさしくだっこしたり、関節が脱臼しないように大事に大事に扱ったりしていました。また、おむつ交換や着替えを実際に行い、家族のやさしさや苦勞など、たくさんのお話を学ぶことができました。ぜひ、感想などをお子さんから聞いて、家族で話題にさせていただきたいと思います。



【赤ちゃん人形で着替えを体験】

【自分の命は自分で守る～不審者対応】

2月13日（水）の3校時に避難訓練を実施しました。今年度3回目の避難訓練ですが、今回は「不審者が校舎1階の2年3組の教室に侵入した」という想定で訓練を実施しました。犯人が侵入後、3組の子供たちをはじめ、1組や2組の子供たちは素早くベランダに出て避難をしました。子供たちが避難した後、2年3組の担任と連絡を受けた職員数名が、ナイフを持った犯人の所へさすまたを持って駆けつけて犯人を確保しました。その場でさすまたの使い方など、犯人役のスクールサポーターより指導を受けました。その後、全校児童が体育館に集合し、毛野駐在所の荒川さんとスクールサポーターさんの講話を聞いたり、安全に関するDVDを視聴したりしました。最後に、防犯標語「いかのおすし」（知らない人についていかない・他人の車にのらない・おおごえを出す・すぐ逃げる・何かあったらすぐしらせる）



について、みんなで確認をしました。ご家庭でも繰り返し繰り返しご指導お願いします。